基礎医学委員会分科会の設置について

分科会等名：神経科学分科会

1	所属委員会名（複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。）	基礎医学委員会
2	委員の構成	25名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	神経科学は異分野連合によって20世紀後半から急速に発達した研究領域であり、カバーする学問領域が分子生物学、細胞生物学、生物物理学、解剖学、生理学、生化学、薬理学から、心理学、行動科学、情報学、工学や数学さらには臨床医学まで極めて広範である。神経科学は認知症・うつ病・脊髄損傷・自閉スペクトラム症など様々な精神神経疾患や発達障害の病態の解明や診断・治療方法の研究に加えて、「こころ」の生物学的起源の解明を目指していることから、研究の発展には倫理的な問題が常に内在している。また、このような融合的な最先端領域で、国際競争力を保ち、かつ次世代の若手研究者を持続的に育成していくためには、効率的なキャリア育成プランと研究費支援が必要となっている。さらに、データサイエンスやAIの進展に伴い、データの共有化と国際連携が近年強く要請されている。これらの新たな点に対応するために、多くの学問領域や関連学会を越えた基礎・臨床神経科学研究者が結集する本分科会の設置が必要である。
4	審議事項	１．神経科学の倫理的課題に関する事項 ２．持続的発展を担う環境の整備･人材育成に関する事項 ３．長期的視野での学際的研究の推進に関する事項 ４．国際学術協力の推進に関する事項 に係る審議に関すること
5	設置期間	令和５年12月22日 ～ 令和８年９月30日
6	備考	**※委員の構成の変更(22名から25名に変更)**